

学校統合 教育的課題提示が先では

答 今回のやり方が問われているのか
と思う



貝田 義博 議員

問 市は、6小学校を1校に統合する再編案について、保護者や住民への説明会やアンケートなどを実施した。
その結果、市は現行案を含めて再検討することを議員全員協議会で表明

した。結果をどのように分析したか。

市長 アンケート回答では、再編について半数が必要と回答。6校統合案も6割弱の人から理解を得た。一方、「6校統合は規模が大きすぎる」や「2校、3校に集約した方がよい」などの意見も多くあった。

学校再編は、まちづくりに大きく影響することから、丁寧な対応が必要であると考ええる。

各学校の教育的課題などを学校関係者や住民に提示し、ともに課題を共有しながら、将来のあるべき姿を考える姿勢が必要ではないか。

教育長 今回のやり方がどうだったのか、ということも問われているのかと思う。
アンケート等をしつかり分析して、再編案を枠組みや場所も含めて再検討したい。

今後の議論は どう進める

問 学校の統合問題では、



統合案が示されている二川小学校

総務文教委員会 研修報告

平成30年7月4日～6日

筑後市では地域コミュニティと小学校再編計画についての課題がある。このため、先進自治体を視察した。

安全安心の 国際認証

大阪府泉佐野市は、地域だけではなく行政・警察・医療機関などが一緒にあって身近な所で起きている事故やけがを予防するセーフコミュニティ活動に取り組み、平成28年には国際認証を取得している。

セーフコミュニティは地域コミュニティの上に存在する安全面を主としたものであり、筑後市で取り組んでいる校区コミュニティの確立の次の段階であると感じた。

3校統合で新校舎

愛知県名古屋市中では少子化に伴う児童数減少により、クラス替えができない小規模校の増加に対応するため、3小学校を

統合して、「なごや小学校」を開校した。

全国第3位の人口を有する名古屋市においても少子化は進んでおり、小規模校が増加している。また、学校施設の老朽化も進んできている。

小学校再編はこれらの課題を解決するための方法だが、その地域の環境も考慮しながら、様々な議論を重ね、失敗しない段取りが必要と感じた。



なごや小学校での視察風景

【人口】	
泉佐野市	75,047人
名古屋市	2,311,132人

先進地に学ぶ